

4/29 活気あふれる、産業文化フェスティバル・健康ふれ愛フェスティバル・福祉フェスティバル

地域住民の「融和」と「一体感」の醸成、地域の均衡ある発展をめざして、市民・企業・各種団体それぞれが主役となり、産業文化の振興を図ることや、健康意識の高揚並びに福祉事業に対する理解を深めてもらうため3つのフェスティバルが開催されました。各会場とも多くの家族連れなどで活気に溢れ、楽しそうな笑顔が印象的でした。

産業文化フェスティバル



健康ふれ愛フェスティバル



福祉フェスティバル



日頃の成果を存分に発揮!



西条地域春季市民芸術文化祭



東予文化協会美術展

日頃の文化活動の成果を披露する催しが開催されました。5月10日と11日には総合文化会館で西条地域春季市民芸術文化祭が、16日～18日には中央公民館で東予文化協会美術展が開催されました。当日は作品の展示などがあり、訪れた人は日頃の文化芸術活動の立派な成果に感心しきりでした。

5/17 立て干し網を前に海岸清掃

6月1日開催の立て干し網を前に、市と愛媛銀行の職員約300人が河原津海岸を清掃しました。参加者は、きれいな海岸で立て干し網を楽しんでもらおうと、朝8時から約2時間半かけて草刈りやごみ拾いを行いました。



祝 日本チャンピオン誕生 上市の河野雄大選手



キックボクシングの日本チャンピオンが、西条市から誕生しました。3月14日に後楽園ホールで行われたMA日本ライト級タイトルマッチで、壮絶なファイトの末、見事チャンピオンになった河野選手(武勇会今治所属)。日頃の弛まぬ努力が実を結び、栄冠を勝ち取られました。今後のタイトル防衛に関係者の大きな期待が集まっています。

4/25 貴重な鉄道関係資料を続々展示 提供いただいた皆様に感謝



▶ 本文①の切符の表裏

◀ 展示品の除幕(右が湯口氏)

▶ 本文③のストーブ

◀ 本文②の切符

▲ 本文④の手榴弾消火器

四国鉄道文化館に新しい展示品が加わることとなりました。新しい展示品は①JR松山駅が開業(昭和2年)して初めて発行した第1号切符、②東海道新幹線の新大阪発第1便の切符、③客車暖房用のダルマストーブ、④戦時中に配備され徳島駅から見つかった手榴弾消火器の4点で、除幕式では①の展示品を寄託していただいた松山市の湯口和雄さんと四国鉄道文化館の尾崎館長が除幕を行いました。今回展示された松山駅発行第1号切符は、松山駅の開業日である昭和2年4月3日に発行されたもので、表にはこの日付が、裏には1号切符を示す001の番号が刻印されている大変貴重なものです。このことは、当時の新聞にも大々的に取り上げられており、その新聞記事の写しも一緒に展示されています。

5/18 芸術の祭典 「2008アートフェスティバルin丹原」



「つどうつくるつなぐ」をテーマにアートフェスティバルが開催されました。今回は、参加するアート・鑑賞するアート・食のアートと各テーマごとに各種の催しが開催され、参加した家族連れやグループは、日頃、目にするのが少ない芸術作品を鑑賞したり、作品作りに参加したりと、楽しい一日を過ごしていました。